

8 一般選抜（国公立受験生支援入試）要項

学 部	学 科	募集人員	出願期間	試 験 日	集 合	説 明
経済学部	経済学科	10名	2026年 1月4日(日)～ 1月22日(木) 締切日消印有効	2026年2月6日(金) 2026年2月7日(土) ※ 試験日自由選択制	9:30	9:40

※ **試験日自由選択制** 受験日は2月6日・7日のどちらか、又は2日とも選択できます。両日とも受験した場合は、高い方の合計得点で選考します。

試験教科	配 点	時 間 割	合格発表日	入学金、授業料等 納入締切日
英語 (英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ) ※ <u>英語民間試験活用による みなし得点制度あり</u>	150点	10:00～11:00	2026年 2月19日(木) 午後3時	入学金、授業料等 納入締切日 2026年 3月9日(月)
国語 (現代の国語・言語文化(古文、漢文を除く))	150点	11:40～12:40		
選択科目 (歴史総合・日本史探究、歴史総合・世界史探究、地理総合・地理探究、政治・経済、簿記、数学Ⅰ・Aのうち1科目選択)	100点	13:50～14:50		

同じ日であれば一般選抜（1期）3教科型・高得点2教科型と同じ問題を使用しますので、1度の受験で一般選抜（1期）3教科型・高得点2教科型と同時に受験することができます。

ただし、その場合の検定料の減額はありません。

1. 出 願 資 格

次の各号のいずれか一つの基準に該当する者。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2026年3月修了見込みの者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定（6号を除く）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

※学校教育法施行規則第150条第7号に該当する場合は、出願に先立ち事前資格審査が必要になりますので、願書受付を開始する1か月前までに入試広報センターへ連絡してください。

2. 出 願 手 続

- (1) 本学のオフィシャルサイトからインターネット出願サイトにアクセスし、4・5ページの「インターネット出願の流れ」にしたがって出願手続を行ってください。なお、インターネットの環境がない方は入試広報センター（082-871-1313）までお問い合わせください。
- (2) 受験日は2月6日・7日のどちらか、又は2日とも選択できます（試験日自由選択制）。この制度を利用することにより、最大2願まで出願することができます。
- (3) 出願手続完了後（検定料支払後）の試験日・選択科目・試験会場の変更は認めません。十分考慮して出願してください。
- (4) 一度受け付けた出願書類及び検定料は返却しません。十分考慮して出願してください。
- (5) 出願締切後、事務手続が済み次第、デジタル受験票発行通知メールを送信しますので、出願用ポータルサイトから内容を確認してください。試験日の3日前までにデジタル受験票が発行されていない場合は、入試広報センター（082-871-1313）まで連絡してください。
- (6) デジタル受験票は、印刷して試験当日に持参してください。記載内容に相違がある場合は早急に入試広報センター（082-871-1313）まで連絡してください。

3. 出 願 書 類

インターネットによる出願登録と検定料支払後に、志願票と一緒に印刷される書類郵送用の宛名シートを、角2封筒（角形2号）にそのまま貼り、以下に記載されている書類を入れて、出願期間内（締切日消印有効）に必ず「簡易書留・速達」で郵送してください。なお、出願書類の提出はすべて郵送によるものとし、本学の窓口では受け付けません。

- (1) 志願票（インターネット出願と検定料の支払後、出願システムから印刷）
- (2) 調査書 文部科学省指定の様式 …… 1通 ※一般選抜（1期）や共通テスト利用選抜（1期）と同時出願の場合も1通です。複数回に分けて出願する場合は複数通必要となります。
 - ① 高等学校もしくは中等教育学校の学校長の責任で作成し、厳封したものを提出してください。保存期間経過や廃校等により調査書が発行できない場合は、代わりに成績証明書を提出してください。その際、「調査書発行不可」の旨を記載した証明書も併せて提出してください。
 - ② 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定に合格した者もしくは合格見込みの者は、合格証明書又は合格見込み成績証明書（コピー不可）を提出してください。

4. 検 定 料

1 願：30,000円 2 願：35,000円

※共通テスト利用選抜（1期）を同時に受験すると検定料が減額となります。

詳しくは2ページを参照してください。

【注意】一般選抜（国公立受験生支援入試）の出願手続完了後（検定料支払後）に、共通テスト利用選抜（1期）の出願手続を行った場合、検定料は減額されません。同時に受験する場合のみ減額となります。注意してください。

※同じ日であれば一般選抜（1期）3教科型・高得点2教科型と同じ問題を使用しますので、1度の受験で一般選抜（1期）3教科型・高得点2教科型と同時に受験することができます。ただし、その場合の検定料の減額はありません。

※支払い方法は4・5ページの「インターネット出願の流れ」を参照。

5. 試 験

(1) 試験場（45ページ以降参照）

試験会場	試 験 場	所 在 地
広 島	広島経済大学	広島市安佐南区祇園5-37-1
福 山	広島県民文化センターふくやま	福山市東桜町1-21
三 次	みよしまちづくりセンター	三次市十日市西6-10-45
山 口	山口グランドホテル	山口市小郡黄金町1-1
松 江	松江テルサ	松江市朝日町478-18
浜 田	いわみーる	浜田市野原町1826-1
岡 山	岡山シティホテル桑田町	岡山市北区桑田町3-30
松 山	リジェール松山	松山市南堀端町2-3
新居浜	新居浜商工会議所	新居浜市一宮町2-4-8
宇和島	JAえひめ南	宇和島市栄町港3-303
高 松	サンポートホール高松	高松市サンポート2-1
福 岡	福岡県中小企業振興センター	福岡市博多区吉塚本町9-15

※地方会場は変更になる場合があります。

(2) 受験心得

- ①試験当日は午前9時30分までに各試験場に集合し、午前9時40分までに各自指定された席に着席してください。
- ②デジタル受験票は印刷をして必ず持参してください（忘れた場合は、試験当日各試験場の入試本部へ申し出てください）。
- ③試験開始後20分を経過すると入室できません。遅刻しないよう注意してください。
- ④HBの鉛筆、プラスチック製の消しゴムを必ず持参してください。
- ⑤辞書・電卓等の機能の有無が判別しにくいもの、端末機能のついたもの及び大型の置時計は時計として使用できません。
- ⑥「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末」「タブレット端末」「電子辞書」「ICレコーダー」「イヤホン」「音楽プレーヤー」等の電子機器類を試験時間中に使用すると不正行為となります。ただし、選択科目の簿記を選択した者に限り、そろばん又は電卓が使用できます。
- ⑦試験当日は、試験場付近の交通渋滞が予想されます。ＪＲ・バスなどの公共交通機関を利用してください。
なお、広島会場ではＪＲ下祇園駅西口近くのスクールバス乗り場から、本学のスクールバス（無料）を運行しています。
※運行時刻は本学オフィシャルサイトで確認してください。
- ⑧広島会場について、自転車の方は本学駐輪場を利用してください。ＪＲ下祇園駅やイオンモール広島祇園の駐輪場には絶対に停めないでください。
- ⑨その他受験上の注意事項について、デジタル受験票や本学オフィシャルサイトでお知らせします。必ず確認してください。

6. 合 格 発 表

- (1)合格発表日に、受験者および学校長あてに合否結果通知書を発送します。
- (2)出願用ポータルサイトでも合否結果を確認できます。

7. 入 学 手 続

合格者には合格通知書とともに「入学手続要項」を送付します。概要は次のとおりです。

- (1) 合格者は、入学金、授業料等の学費・諸納付金をそれぞれの納入締切日までに納入し、その他の諸手続については、「入学手続要項」にしたがい完了してください。
- (2) この入学試験での合格者は全員を「入学試験成績優秀奨学生奨学金」の奨学生Aに認定し、1年次の授業料・施設費の年額相当額を支給します。
- (3) 入学金、授業料等の学費・諸納付金は、合格通知書等一式に同封の振込用紙により、最寄りの金融機関から振り込んでください（本学の窓口や郵送による納付は受け付けません）。
- (4) 入学金、授業料等の学費・諸納付金の納付及びその他の諸手続が期限までに行われなかった場合は、入学資格を取り消します。
- (5) 最終手続まで完了した者のうち、2026年3月31日(火)【締切日消印有効】までに入学手続要項にある入学辞退届を提出した者には、入学金を除く、授業料等の学費・諸納付金を返還します。締切日を過ぎて辞退した場合には返還できませんので注意してください。なお、提出した諸手続の書類についても返却はできません。
- (6) 合格通知書等一式（入学手続要項含む）は、簡易書留で発送します。ご不在の場合は、不在票が投函されますので各自で再配達の手続きを行ってください。

8. 出題について

「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。この場合、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、2025年6月頃本学オフィシャルサイトで公表します。

英語民間試験活用による みなし得点制度該当証明資料貼付用紙

(フリガナ) 氏 名	()
《作成要領》 ●英語民間試験活用によるみなし得点制度に該当する証明資料をこの用紙に貼付してください。 ●貼付用紙が1枚で足りない場合は、本用紙をコピーしてください。 ●<u>貼付用紙に収まらない場合は、縮小コピーもしくはきれいに折り畳んでください。</u>	